

砂防だより

平成26年度 第1号

Contents

<1面>

・霧島連山の状況報告

<2面>

・施工中の砂防堰堤紹介

・職員紹介

・宮崎河川国道事務所facebook

はじめました

「砂防だより」は、国土交通省大淀川砂防出張所が作成する、砂防事業広報紙です。大淀川砂防出張所が事業を実施している地域の皆様へ、役場や支所を通じて回覧しています。

<回覧地区>

- 西諸県郡高原町
- 都城市山田町の一部
- 都城市高崎町の一部
- 都城市夏尾及び御池地区

お電話ください



- ご意見、ご質問
- 砂防工事に関する苦情
- 砂防施設の異状通報
- その他情報提供

国土交通省宮崎河川国道事務所
大淀川砂防出張所

〒889-4412
宮崎県西諸県郡高原町西麓
字大迫1847-1

TEL (0984)42-1364

FAX (0984)42-4703

霧島連山の状況報告

◆霧島連山の航空写真（平成26年11月15日撮影）◆

霧島連山の航空写真を撮影しました。

平成23年の噴火から4年以上経ちましたが、新燃岳や中岳には依然として大量の降灰を確認することが出来ます。

大雨が降れば上流に堆積している土砂が下流へ流出する可能性があります。

新燃岳噴火以降、除石を行ったり、砂防堰堤を新たに設けるなどの土石流対策を実施しておりますが、**今後も火山情報や雨の情報にはご注意ください。**



高千穂峰、中岳、新燃岳



新燃岳火口



中岳



韓国岳、硫黄山

◆中岳登山調査（平成26年4月24日撮影）◆

平成23年1月に噴火した新燃岳に隣接する「中岳」の登山調査を行いました。

中岳は、平成25年10月に新燃岳の噴火警戒レベルが3から2に引き下げられた事により、立入禁止区域から外れましたが、登山道の安全が確認できるまで、中岳山頂までの登山道の入山規制がかけられています。今回は、**登山道管理者の許可を得て、特別に調査する事ができました。**



新燃岳

中岳山頂



約80cmの噴石



噴石の衝撃による窪地(幅約2m)



噴石の間から
小さな緑も...

中岳の山頂は、降灰が一面降り積もり、灰色一色でした。あたりには噴石が転がり、噴石の衝撃による窪地が随所に見受けられ、噴火の恐ろしさをひしひしと感じました。

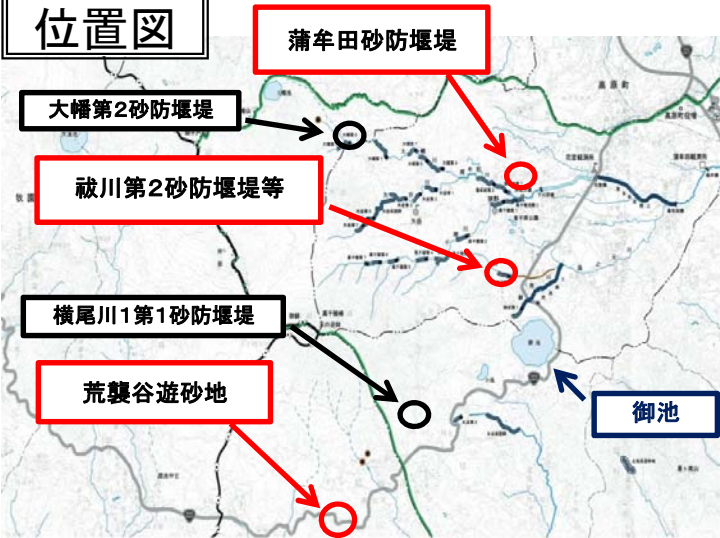


建設中の砂防堰堤紹介

土石流の勢いを抑え、下流の安全を確保するために砂防堰堤を建設しております。現在5カ所で工事を行っておりますが、その中の3カ所を紹介します。

地域住民の皆様の安全を第一に早期完成を目指して頑張りますので、よろしくお願いします。

位置図

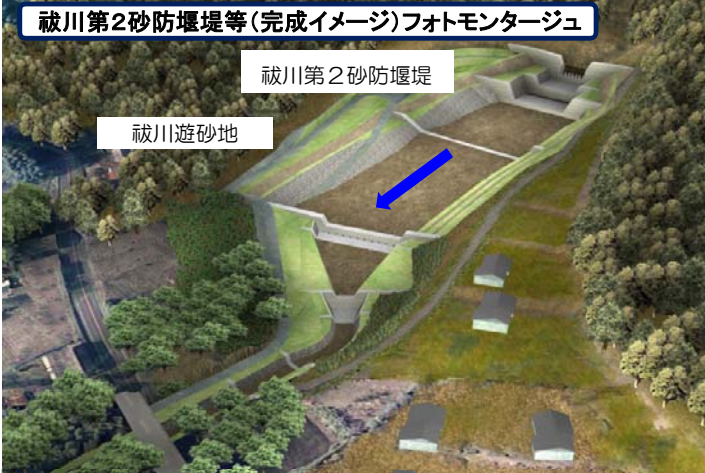


蒲牟田砂防堰堤(完成イメージ)フォトモンタージュ



- 施設諸元
『蒲牟田砂防堰堤』
①堰堤長 L= 237.0m ②堰堤高 H= 8.5m ③構造型式 越流部：コンクリートスリット、非越流部：砂防ソイルセメント ④効果量 約12万㎡ (競泳用50mプール48個分)

祓川第2砂防堰堤等(完成イメージ)フォトモンタージュ



- 施設諸元
『祓川遊砂地』
①堤長 L= 87.0m ②堤高 H= 4.0m ③構造型式 コンクリート ④効果量 約3万㎡ (競泳用50mプール12個分)
『祓川第2砂防堰堤』
①堤長 L= 74.5m ②堤高 H= 11.0m ③構造型式 鋼製スリット ④効果量 約1万㎡ (競泳用50mプール4個分)

荒襲谷遊砂地(完成イメージ)フォトモンタージュ



- 施設諸元
『荒襲谷遊砂地』
①堤長 L= 391.5m ②堤高 H= 10.0m ③構造型式 越流部：コンクリート、非越流部：砂防ソイルセメント ④効果量 約9万㎡ (競泳用50mプール36個分)

職員紹介

平成27年1月に職員が替わりました



1月16日付けで、出張所長として参りました上小牧です。出身地は、都城市で、前任地はロケット基地で有名な鹿児島県の肝属郡肝付町に勤務しておりました。
宮崎は、3回目の勤務となります。
新燃岳が噴火した時も、砂防関係の業務を担当しておりました。今回は、現場の第一線で地域の安全確保に向け、努力して参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いします。

出張所 位置図



国土交通省宮崎河川国道事務所
大淀川砂防出張所 広報紙
「砂防だより」

平成26年度 第1号

(平成27年1月30日 作成)

お知らせ



宮崎河川国道事務所 facebook はじめました。

URL <https://www.facebook.com/miyazaki.mlit.go.jp>